



※1 本体への給水方式が選べる、便利な『どっちも給水』方式を採用

プラズマクラスター加湿機 2機種を発売

※2

シャープは、やかんやペットボトルなどの容器で本体天面の給水口から直接水を注げる「直接給水」と、洗面所やキッチンのシンクなどで水道の蛇口から給水する「トレー給水」の2通りの給水方式が可能なプラズマクラスター加湿機 2機種を発売します。

近年、エアコンでの暖房が主流となる中、お部屋の乾燥対策に加湿機を使用する方が増えており、「毎日の給水が面倒」という声が多く聞かれます。そこで当社は、手間のかかる給水作業を軽減するため本体構造を大幅に見直し、新たに「直接給水」と「トレー給水」の2通りの給水が可能な『どっちも給水』方式を採用しました。「直接給水」時は、トレー内の水量を測る水位センサーにより音と光で水量を確認できるので、注ぎ足しも簡単に行えます。

また、本体内部を常に清潔に保ちたいというお客様の声にお応えし、簡単に部品を着脱し、すみずみまでお手入れしやすい構造を取り入れました。

本体は、設置面積がほぼA4サイズのコンパクト設計ながら、ハイブリッド方式の加湿機では業界トップクラス※3のパワフルな加湿能力を実現するとともに、プラズマクラスターイオンによる空気浄化機能も搭載しています。

品名	プラズマクラスター加湿機	
	ハイパワータイプ	レギュラータイプ
形名	HV-H75-W/A (ホワイト系/ブルー系)	HV-H55-W/A (ホワイト系/ブルー系)
希望小売価格	オープン	
発売日	2018年9月20日	
月産台数	3,000台	5,000台

■ 主な特長

1. 本体天面の給水口から直接水を注げる「直接給水」と、「トレー給水」による『どっちも給水』方式を採用
2. お手入れが簡単な本体構造や、「抗菌※4・防カビ※5加湿フィルター」など、清潔さにこだわった本体設計
3. プラズマクラスターイオンで空気浄化をしながら加湿、設置面積がほぼA4サイズのコンパクト設計ながら、業界トップクラスの最大加湿量を実現

※1 プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmaclusterは、シャープ株式会社の登録商標です。
 ※2 当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、加湿「強」運転時にプラズマクラスター適用床面積の部屋中央(床上1.2m)で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。
 ※3 HV-H55 加熱気化式加湿機 500~600ml/h未満クラスにおいて、2018年8月30日現在。
 ※4 試験機関：(一財)ボケン品質評価機構 試験方法：統一試験方法JIS Z2801 試験結果：99%以上抗菌。抗菌方法：フィルターに抗菌剤を含浸。
 ※5 試験機関：(一財)ボケン品質評価機構 試験方法：カビ抵抗性試験JIS Z2911 試験結果：菌糸の発育が認められない。防カビ方法：フィルターに防カビ剤を含浸。

【お問い合わせ先】

お客様 : お客様ご相談窓口フリーダイヤル ☎ 0120-078-178

■ 特 長

1. 本体天面の給水口から直接水を注げる「直接給水」と「トレー給水」による『どっちも給水』方式を採用

本機は、「毎日の給水が面倒」という声に着目し、本体天面の給水口から直接水を注げる「直接給水」と、水道の蛇口から給水する「トレー給水」の2通りの給水方式を採用しました。

やかんやペットボトルなどの容器で水を注げる「直接給水」時は、操作部の水位モニターの表示とお知らせ音で水量を確認しながら給水できるので、子どもから高齢の方まで簡単に給水できます。給水のため何度も往復する手間が省け、水が無くなる前に小まめに注ぎ足しできるので、加湿運転中の水切れを防ぐことができます。

また、「トレー給水」は、トレーの高さが低く抑えられているので、洗面所やキッチンのシンクなど蛇口が低く設置されている場所でも給水が可能です。トレー本体は、握りやすいハンドル付きで持ち運びやすい構造としています。



2. お手入れが簡単な本体構造や、「抗菌・防カビ加湿フィルター」など、清潔さにこだわった本体設計

本体の主要部品は、簡単に取り外し丸洗いできる構造で、風路の内部まで拭くことができるなど、水と風の通り道をすみずみまで手入れして清潔さを保つことができます。

また、「抗菌・防カビ加湿フィルター」を採用しているほか、トレー内にAg⁺イオンカートリッジ(別売品^{※6})を装着すれば、ぬめりやニオイの原因となる水中の菌も抑制^{※7}します。収納時や長期間使用しない時に加湿フィルターを乾燥させる「フィルター乾燥」機能も搭載しています。



※6 交換用Ag⁺イオンカートリッジ：FZ-AG01K1(1個入り) 希望小売価格900円+税、FZ-AG01K2(2個入り) 希望小売価格1,800円+税。

※7 試験機関：(一財)日本食品分析センター(試験番号12085530001-01)
試験方法：日本電機工業会自主基準(HD-133)の性能評価試験にて実施。
試験対象：水中の1種類の菌 試験結果：24時間で99%以上抑制。

3. プラズマクラスターイオンで空気浄化をしながら加湿、設置面積がほぼA4サイズのコンパクト設計ながら、業界トップクラスの最大加湿量を実現

設置面積をほぼA4サイズにおさえたコンパクト設計ながら、業界トップクラスの最大加湿量を実現。プラズマクラスターイオンで空気を浄化しながら、リビングなどの広い部屋も1台で加湿できます。

■ 仕様

形名		HV-H75	HV-H55
加湿方式		ハイブリッド方式	
最大加湿量※ ⁸		750mL/h	550mL/h
加湿適用床面積(目安) (木造和室～プレハブ洋室)※ ⁹		12.5～21畳 (21～35m ²)	9～15畳 (15～25m ²)
プラズマクラスター 適用床面積(目安)※ ¹⁰		約12.5畳(約21m ²)	約9畳(約15m ²)
消費電力※ ¹¹ (50/60Hz)	強	335W	190W
	静音	12W	12W
	エコ(強)	34W	24W
タンク容量		約4.0L	
外形寸法		幅272×奥行220×高さ455mm(突起部除く)	
質量		約5.2kg	約5.2kg

※⁸ 温度20℃/湿度30%の環境における加湿量です。室内の温度・湿度によって加湿量が変わります。

※⁹ 加湿の適用床面積(目安)は日本電機工業会規格(JEM1426)に基づき、プレハブ住宅洋室の場合を最大適用床面積とし、木造和室の場合を最小適用床面積としたものです。ただし、壁・床の材質、部屋の構造、使用暖房器具などによって適用床面積は異なりますので、販売店にご相談ください。

※¹⁰ 商品を壁際に置いて、「強」運転時に部屋中央(床上1.2m)で7000個/cm³のイオンが測定できる床面積の目安です。

※¹¹ 室温30℃のとき。



シャープ プラズマクラスター加湿機

左より <HV-H75-W(ホワイト系)/-A(ブルー系)>